

## 平成30年度 実施事業の概要

施設名： 国立妙高青少年自然の家

教育事業名：「平成30年度 自然体験活動指導者（NEAL インストラクター）養成研修」

期間： 平成30年 11月15日（木）～11月18日（日） （3泊4日）

対象及び参加人数： NEALリーダー資格を有した、自然体験活動や青少年教育に興味関心のある方 20名  
※内3名は更新講習受講者

### 目的：

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者（NEAL）養成カリキュラム」に則り、自然体験活動指導者を養成することにより、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子どもの発達段階に応じ、適切かつ安全に指導ができる自然体験活動指導者を育成する。

### 事業概要：

全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者（NEAL）養成カリキュラム」に則り、事業を実施した。参加人数は20名（大学生2名、社会人18名）が参加した。

各講習は以下の通りである。

「自然体験活動の特質」「自然体験活動の技術」

NPO 法人妙高山麓自然体験活動指導者会 指導員 澤田 賢一 氏

「学校教育における体験活動」

妙高市教育委員会子ども教育課 江口 克也 氏

妙高フレンドスクール 前トータルコーディネーター 大矢 かおる 氏

「対象者理解」

新潟医療福祉大学 講師 吉松 梓 氏

「自然体験活動の指導」「自然体験活動の技術」

自然遊びクラブ代表 豊留 雄二 氏

「自然体験活動の安全管理」

自然体験活動推進協議会安全委員、株式会社 ODSS 代表取締役 北川 健司 氏

「自然体験活動の企画・運営」

信州大学 講師 瀧 直也 氏

### 成 果：

3泊4日で NEAL インストラクターの全カリキュラムを修了できる養成団体は少なく、参加者は青少年教育関係者を中心に全国各地から参加を得た。

参加者は20歳代～60歳代までと幅広い年齢層で、青少年教育関連の職業や自然体験活動の指導を行っている参加者が中心であった。本事業において、自然体験活動上級指導者として、自然体験活動指導者（NEAL リーダー）の段階よりも質の高い専門的な内容を学ぶことで、参加者の求める指導技術・知識を提供することができた。事後に行った評価アンケートの結果では、1名を除くすべての参加者が「満足」との回答を得た（残りの1名も「やや満足」と回答）。※写真は講義の様子



### 課題：

・本事業では、夜間プログラムを極力抑えることで参加者の振り返りの時間を作り、充実した研修になるようにプログラムデザインを行ったが、夜間プログラムを含めたプログラム構成を検討することで日程を1泊短くできる可能性もあり、参加者確保に向けて検討の余地があると考えられる。